



第 15 回例会 第 1058 回例会 令和元年 11 月 6 日 (水)

- ▶ 国歌斉唱・ロータリー歌斉唱：「奉仕の理想」
- ▶ ロータリーの目的・四つのテスト唱和：橋本弘幸さん
- ▶ ゲスト：グエン・ティ・タンニャンさん（米山奨学生）

采女真弓会長

10月16日のガバナー公式訪問では皆さんに大変お世話になりました。10月26・27日の地区大会に会員7名と参加いたしました。台風・大雨被害に遭われた皆さんはまだ大変なことと思います。先ほどの理事会でお見舞金について審議されました。皆様にのちほどご案内を差し上げます。

芦屋RCメイクアップ報告 鈴木尚子さん

芦屋RCの例会に顔を出してバナーをいただきました。

藤田弘美米山記念奨学会委員長

11月30日(土)午後1時から中央公民館多目的ホールで米山記念奨学生の体験発表会があり、ニャンさんも発表されます。発表後の交流会では、それぞれの母国の料理を振る舞いますので皆様ぜひご参加ください。



■ 米山奨学金 11 月分お渡し
カウンセラー 向山良作さん



■ 11 月のお誕生日祝い
大山三起雄親睦活動委員長

プログラム / 会員卓話

- ▶ 小林真砂子さん「懐石料理について」

水害被災では大変ご心配をおかけしました。昨日から通常営業に戻りました。連日忙しく、今日のための資料を頑張って作成しましたので、家でじっくり読んでいただければと思います。「懐石こと」の名前のために「懐石」と「会席」の違いについて、お客様からよく質問されます。「懐石料理」は、茶の湯の際のメインであるお茶をいただく前にもてなされる料理で、一汁三菜を基本とする質素な料理です。「会席料理」は、接待やお祝い事など宴席でのお料理です。その意味では、うちは「会席」とするべきかもしれませんが、父が本懐石の流れを組む正式な懐石をお出ししたいということで、「懐石」としております。「懐石料理」のお店は東京、京都、金沢などにもあり、本来は全ての料理屋が「会席」と表記すべきかもしれませんが、どちらも同義語のように扱われることが多くなっています。料理屋の娘として茶懐石を知らないかと恥ずかしいので、年1回は茶懐石に参加して、侘び寂びのお茶のおもてなしの心が凝縮された世界を勉強させていただいています。各流派を参考に茶懐石の流れとして、まとめてみました。



出席報告

会員数 33 名 / 出席 17 名 / 欠席 16 名 / 出席率 51.52% / 前回修正率 100% / メイクアップ：鈴木尚子 藤田弘美

第 16 回例会 第 1059 回例会 令和元年 11 月 13 日 (水)

- ▶ 国歌斉唱・ロータリー歌斉唱：「我らの生業」
- ▶ 四つのテスト唱和：渡邊万里子さん
- ▶ ゲスト：林克重様（福島南RC）

采女真弓会長

11月はロータリー財団月間です。「ロータリーの友」に特集が組まれています。財団寄付の上位国を見ると、日本は3位でずいぶん貢献しています。支出を見るとポリオに3億5千ドルもの大きな金額を支出しています。

その理由が東京麹町RCの久保田さんの講演を読みましてよく分かりました。皆さんにぜひ読んでいただきたいと思います。

プログラム / ゲスト卓話

- ▶ 第 2530 地区会員増強・拡大・ロータリー情報委員会 委員長 林克重様
「さあ!あなたの出番です!」

私は福島南RCの会員になって18年です。入会したときには大変緊張しましたが、隣の席におられた大先輩がいる聞いてくれて、自分は例会の席に居て良いという気持ちになりました。

自分もそういう先輩になりたいと思い、新しい会員が入ると、こちらからいろいろ聞くよう努力しております。みんなが楽しく、人生が豊かで、繁栄できるようなクラブがひとつでもできればと願っております。



東京で開催されたゾーン研修のデータによると、会員数に関わらず、会員増強は1~2名を目指すクラブが多いようです。会員増強は委員長に任せるだけではいけません。新会員が入会したときにいろいろ説明すると思いますが、ロータリーには難しい言葉が多く、会員それぞれの人生経験が違いますので解釈もそれぞれで、同じようには受け取ってもらえないことがあります。

若い会員が例会や懇親会で肩身が狭い思いをすることもあります。クラブとしての活動は、少しずつ発展していけば良いのですが、同じ活動が繰り返されることもあります。クラブの方向性を決めるために戦略計画があります。

会員増強活動はクラブの活性化を図ります。会員一人ひとりが成長する機会を増やし、新しい会員とともに自分たちも成長することが会員増強活動です。それが地域の発展も含めて世界に広がっていき、世界の平和につながります。皆さんはそれぞれの異なる状況の中で入会したと思います。

ロータリーに入ってからどんな人と出会い、どんな経験ができたか、最大の喜びは何であったかを振り返ってみると、そのことが増強につながると思います。

ガバナーは地区会員数を2530名にするとされています。会員増強・拡大・ロータリー情報委員会では、パワーを持って一人ひとりが誘う活動をすることによって、活性化できるとしています。私は3~5年後にはどのようにありたいかを考える戦略計画を、ぜひ作っていただきたいと思います。

世界のロータリアンにインターネットでアンケートを取ったところ、戦略計画のあるクラブは満足度が高いという結果でした。自分たちの未来と一緒に考えるためだと思います。RIのホームページに資料がたくさんありますので、ぜひ読んでみてください。



簡単には会員は増えるわけではありません。まずできることをやりませんか。ロータリーの中で自分の仕事がどのような影響を与えるか、個人的な体験などを、近くにいる信頼のおける人に話してみませんか。それによって入会のチャンスを届けていただきたいと思います。

会員数が増えることにより、ロータリーの理念や奉仕活動を地域に広める一助にしましょう。クラブや地区の経済的な基盤を確実にしましょう。経営者として、人としての成長の場がここに 있습니다。この場をみんなでもっと成長させていくことが戦略計画の目的です。長期計画を立てていたクラブでは、方向性が明確になって会長が動きやすくなったようです。

新会員を勧誘するには足で稼ぐしかないようですが、みんなで一生懸命にやれば会員数の分だけ可能性が増えますので、ぜひ入会のお声がけをお願いします。

会員増強には「ロータリーで私たちは生涯にわたる友情を育てています」「約束を守り抜きます」「多様な考え方を取り入れます」「リーダーシップと職業の専門知識を生かして、地域社会の問題に取り組んでいます」などがシンプルなフレーズだと思います。「自分自身と自分の職業を磨きながら、地域や国際・社会奉仕をする団体です。あなたも参加しませんか」をお誘いの言葉として、この中に自分の体験を入れていただければと思います。

増強によって仲間が増え、若い方が意見を話すフラットな場所ができ、クラブの方向性が明確になり、会長が動きやすくなります。増強のアイデアを出すことを含めて、さまざまな場で活性化を図っていただき、結果的にクラブを元気にすることができれば良いと考えております。

ロータリーは世界にとって重要な存在です。その中の一員である私たちが、自分自身と自分の職業を磨きながら、楽しくいきいきと、人生を豊かにしていければと考えております。

第 17 回例会 第 1060 回例会 令和元年 11 月 20 日 (水)

- ▶ ロータリー歌斉唱：「それでこそロータリー」
- ▶ 四つのテスト唱和：佐藤功一さん

采女真弓会長

新天皇の大嘗祭が先週行われました。神事は日本人であることを感じさせます。五穀豊穡を願う帯結びがあり、青年皇族の振袖にはふくら雀、武家では立矢という帯結びにすると決まっています。衣服の歴史は明治維新から変わってしまい、着物はほとんど儀礼的なものとなり、目にする機会が少なくなってしまいました。

日本のロータリーは来年で 100 周年となります。鈴木尚子さんが 100 周年記念バッジのデザインをされて賞を取られました。「ロータリーの友」11 月号に 1929 年に行われた日本初の地区大会の写真があり、人々の装束を見ると衣服の変遷を感じます。米山梅吉記念館の創立 50 周年記念式典が行われました。記念館には米山梅吉氏の生涯と日本のロータリーの歴史の資料がたくさん展示されていますので、一度は行ってみたいと思っております。

米山記念奨学会は外国人留学生の支援のために東京 RC が始めた事業です。11 月 30 日 (土) 午後 1 時 30 分から中央公民館の多目的ホールで、米山記念奨学生による体験発表会があります。その後の交流会では出身地の料理が振る舞われるそうですので、ぜひご出席ください。

蔭山寿一さん：長く休ませていただき、ご心配をおかけしております。大嘗祭で使われた大嘗宮は天皇の即位のためだけに作られ、大嘗祭が終わるとすぐに壊れてしまいます。今月 22 日から 12 月 8 日まで一般公開されます。

プログラム / 会員卓話

- ▶ 小口憲太郎さん
「量子コンピュータについて」

スーパーコンピュータで 1 万年かかる計算を、量子コンピュータが 200 秒でやったらとグーグルが発表しました。

量子コンピュータは、量子の回路を組み合わせて、その中で量子力学的に反応させて結果が分かるというものです。

計算速度が速いだけでなく、量子コンピュータが実現すれば、我々がスマホなどで安心安全に決済している暗号を使うことができなくなるという大変なことになるわけです。



まだいろいろ工夫が必要ですが、これからどんどん進んでいって、本当に役に立つ計算に使われるような量子コンピュータができてくると、スマホで決済することなども危険になる時代が来ることと思います。

AI は人間をモデルにして、コンピュータが計算をしています。それを量子コンピュータにすれば、もっと人間に近いようなことが、ある程度の時間で実現できるのではないかと思います。

実際の世の中は、量子力学的に反応して動いています。それを量子コンピュータがシミュレーションして計算できるようになれば、人間と友達になれるような AI ができるものと思います。

出席報告 会員数 33 名 / 出席 21 名 / 欠席 12 名 / 出席率 63.64% / 前回修正率 48.48%

出席報告 会員数 33 名 / 出席 20 名 / 欠席 13 名 / 出席率 60.61% / 前回修正率 57.58%

 **蔭山工務店** 蔭山 寿一
郡山市田村町金屋上上川原 286-12
TEL 024-944-3622

懐石 こと 小林 真砂子
郡山市駅前 2-8-15
TEL 024-932-9266

 **小林由拓税理士事務所** 小林 由拓
郡山市御前南 6-25
TEL 024-961-5656

 **塚原産婦人科 内科 外科 医院** 佐藤 功一
郡山市桑野 2-34-12
TEL 024-922-5789